

器01 手術台及び治療台
 一般医療機器 汎用電動式手術台（36867020）

特定保守管理医療機器

イメージングテーブル VACB-3005B TYPE S

**

【警告】

1. 患者の任意の体位を確保するためにテーブルトップを屈折、又はアクセサリで支持するときは、常に患者の状態を監視すること。[長時間の体位は神経麻痺や褥瘡の原因になります。]
2. 他社製アクセサリ等を取り付けて使用する時は、ご購入店又は弊社に相談すること。[手術台のサイドレール寸法が異なると装着できません。]

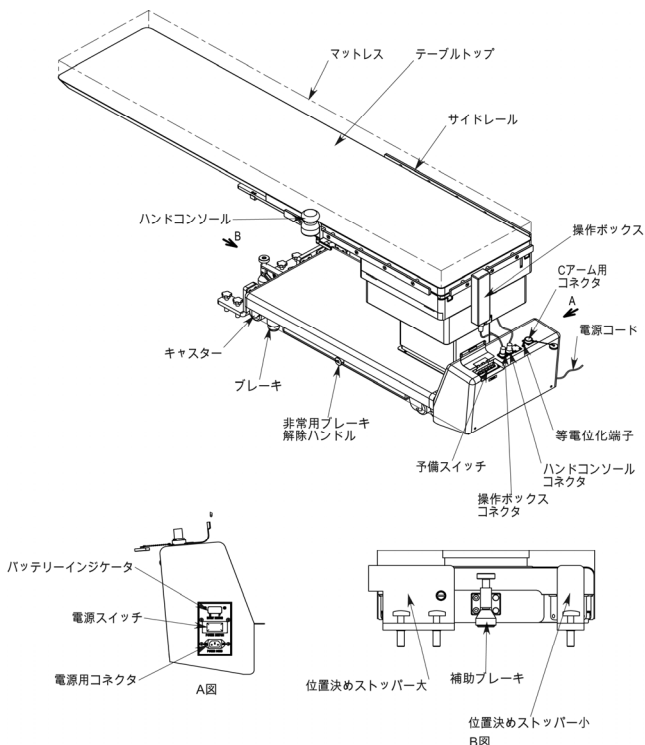
**

【禁忌・禁止】

1. 手術台の移動及び設置
手術台を移動及び設置するときは、次の事項をしないこと。
[転倒するおそれがあります。]
1-1 凹凸のある床面に設置すること。
1-2 位置を高くするために、手術台の下に当て物をいれること。
1-3 患者を乗せた状態でブレーキを解除すること。
2. 電源コードの取扱い
電源コードの上に重量物を置いたり、キャスター付の機器で乗り越えたりしないこと。[電源コードが破損して火災又は感電事故を起こすおそれがあります。]

** 【形状・構造及び原理等】

1. 外観図



商品コード	商品名
08-042-02	イメージングテーブル VACB-3005B TYPE S STDセット

2. 電氣的定格

定格電源電圧 : AC100-240V
 定格電源周波数 : 50-60Hz
 電源入力 : 400VA
 バッテリー電源電圧 : DC24V

3. 機器の分類（JIS T 0601-1:1999）

電撃に対する保護の形式による分類：クラスⅠ機器
 電撃に対する保護の程度による装着部の分類：B形装着部
 水の有害な侵入に対する保護の程度の分類：IPX4
 本製品はEMC規格 JIS T 0601-1-2：2002 に適合

4. 使用環境

周囲温度範囲：10℃～40℃
 相対湿度範囲：30%～75%
 気圧範囲：700hPa～1060hPa

5. 寸法・質量

テーブルトップ寸法 : 2095mm(長)×500mm(幅)：注
 ベース寸法 : 1244mm(長)×486mm(幅)
 質量 : 385kg

注) サイドレール部を除く

6. 機能

電動

- ① 昇降範囲
最高位 : 1060mm
最低位 : 704mm
- ② 縦転角度
頭下がり : 20°
頭上がり : 20°
- ③ 横転角度
左下がり : 20°
右下がり : 20°
- ④ 自動水平復帰
- ⑤ その他の電動機能
縦転／横転
ブレーキ解除／テーブル固定
／スライドロック解除
- ⑥ 操作機器
操作ボックス／ハンドコンソール
／予備スイッチ

手動

- ① 最大スライド量
縦方向：710 mm
横方向：200 mm
- ② その他の手動機能
ブレーキ解除／ベース固定
／偏荷重による転倒防止
- ③ 操作機器
非常用ブレーキ解除ハンドル
／位置決めストッパー／補助ブレーキ

手動

- ① 最大スライド量
縦方向：710 mm
横方向：200 mm
- ② その他の手動機能
ブレーキ解除／ベース固定
／偏荷重による転倒防止
- ③ 操作機器
非常用ブレーキ解除ハンドル
／位置決めストッパー／補助ブレーキ

取扱説明書を必ずご参照ください。

*7. 作動原理

イメージングテーブルは、オイルタンク・ポンプモーター・バルブ・シリンダー等の油圧機器で構成しています。操作ボックスのコントロールによってポンプモーターが作動、オイルタンクの作動油を、作動する機能のミニバルブを介してシリンダーへ送られます。シリンダーが作動すると、シリンダーと連動しているテーブルの機械部分が作動するので、テーブルが作動します。シリンダー内の作動油が限界に達すると、シリンダーの動きは停止してテーブルの作動が停止します。

**【使用目的又は効果】

本品は手術が必要な部位の大部分に適応するよう改良された完全移動型手術台（汎用）であり、コンセント電源式・電池電源式の併用式のもので、本品は全身の透視・X線撮影を必要とする外科手術での使用を目的とします。

**【使用方法等】

詳細な操作方法是取扱説明書をご参照下さい。

1. 電源の入力方（使用前）

1-1 電源コードを電源用コネクタと医用コンセントに差し込みます。

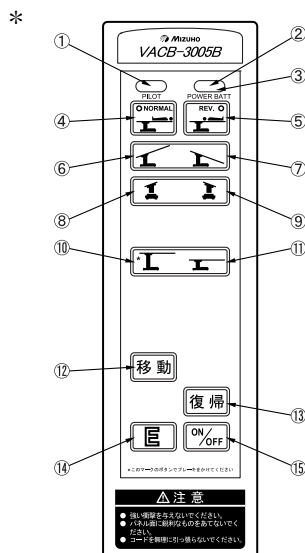
*1-2 電源スイッチを ON にすると操作ボックスのパワーランプ及びベースのバッテリーインジケータが点灯して電源が入ります。（バッテリー使用時はバッテリーランプも点灯します。）

*（注）消費電力軽減のため ON/OFF 機能が作動し、電源が OFF になっている場合は電源を入れて下さい。

1-3 バッテリー電源を入れる場合は操作ボックスの ON/OFF ボタン又はハンドコンソールのスイッチを押すとパワーランプ及びベースのバッテリーインジケータが点灯して電源が入ります。

2. 操作ボックスの使い方（使用中）

操作ボックスは、E スイッチを押しながら機能スイッチを押します。スイッチを押している間は機能が作動し、離すと停止します。各機能は最大限に達すると停止します。（右上図参照）



- ① パイロットランプ
- ② パワーランプ
- ③ バッテリーランプ
- ④ NORMAL (正方向)
- ⑤ REV (逆方向)
- ⑥ 縦転 : 頭上がり
- ⑦ 縦転 : 頭下がり
- ⑧ 横転 : 左下がり
- ⑨ 横転 : 右下がり
- ⑩ 昇降 : 上昇 (テーブル固定)
- ⑪ 昇降 : 下降
- ⑫ ブレーキ解除
- ⑬ 水平復帰
- ⑭ E スイッチ
- ⑮ ON/OFF スイッチ (バッテリー電源操作)

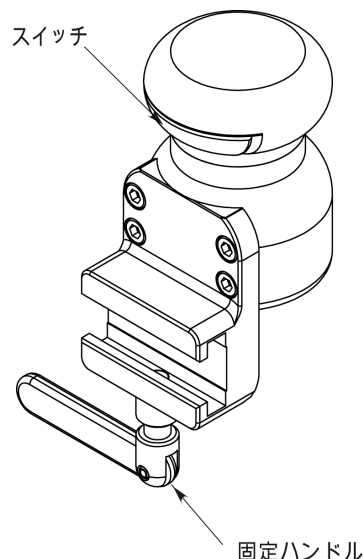
*3. ハンドコンソールの使い方（使用中）

ハンドコンソールは電源 ON (注) 及び縦横スライドを操作します。

3-1 ハンドコンソールのスイッチを押します。

3-2 テーブルトップを縦又は横方向に移動します。

* 注: バッテリー電源使用時のみ



*4. 電源の切り方（使用后）

4-1 電源スイッチを OFF にします。操作ボックスのパワーランプが点灯してバッテリー電源に切り替わります。

4-2 操作ボックスの ON/OFF スイッチを押します。パワーランプ・バッテリーランプ及びバッテリーインジケータが消灯して電源が切れます。

*5. バッテリー充電のしかた

5-1 電源コードをベースの電源用コネクタと医用コンセントに差し込みます。

5-2 電源スイッチを ON にします。

5-3 充電中、バッテリーインジケータ（赤・黄・緑）が赤側から黄まで順に点滅します。

5-4 充電が完了するとバッテリーインジケータ（赤・黄・緑）が赤側から緑まで順に点滅します。

**【使用上の注意】

詳細な注意事項は取扱説明書をご参照下さい。

1. 警告

- ① 締結部の固定は必ず確認してください。ゆるんだ状態では機器が動いたり、外れたりして患者に障害がおきるおそれがあります。
- ② 併用する機器やアクセサリを使用するときは、当該機器の添付文書及び取扱説明書を読んで影響を確認してください。誤った使用法は患者・操作者及び手術台・併用する機器やアクセサリに悪影響を及ぼします。
- ③ 操作ボックスによる操作は NORMAL (正方向) 又は REV (逆方向) の位置を確認してから実施して下さい。横転の機能が逆方向に作動します。
- ④ スライド機能の操作はテーブルトップが水平位置であることを確認して下さい。水平以外の位置では作動しません。

2. 注意

- ① 併用する他の医用電気機器から電磁的影響による誤作動が発生することがあります。
- ② 手術台の操作中や屈折操作中にテーブルトップ下の隙間に手を入れないでください。怪我をするおそれがあります。
- ③ 非常用ブレーキ解除ハンドルを回したら、必ず下記の操作を実施して下さい。テーブルを固定できません。
 - ③-1 非常用ブレーキ解除ハンドルを LOCK 方向に回します。
 - ③-2 操作ボックスでブレーキ解除の操作を実施します。
- ④ 非常用ブレーキ解除ハンドルを UNLOCK の状態で、縦転・横転などの機能を操作しないで下さい。テーブルトップが作動して患者が転落するおそれがあります。
- ⑤ 使用条件によってバッテリーの寿命は大きく変わります。短期間使用で頻繁に充電電が繰り返されるとバッテリーの劣化が早まる可能性がありますので、週 1 回充電（週末の充

取扱説明書を必ずご参照ください。

電)を実施して下さい。

充電完了まで最長で 10 時間程度掛かります。

- * ⑥ テーブル使用後にテーブル下部のバッテリーインジケータが(赤)のみ点灯している場合は、直ちに充電して下さい。

充電不足になると AC 電源での使用は頂けますが、バッテリー電源での使用はできなくなります。

**【保管方法及び有効期間等】

1. 設置環境

JIS T 0601-1 医用電気機器

ー安全に対する一般的要求事項 : 環境条件

周囲温度範囲 : 10℃～40℃

相対湿度範囲 : 30%～75%

気圧範囲 : 700hPa～1060hPa

2. 耐用期間

指定した保守点検及び適切な保管をした場合 : 10 年 (注)

[自己認証 (弊社データ) による]

注 耐用期間内であっても、使用状況又は使用頻度により、突発的な故障、部品の著しい消耗・劣化・破損等を生じた場合は該当部品の交換が必要です。

但し、一般市販品の部品については、製造元の事情 (製造期間終了・製造中止等) により、耐用期間内であっても部品供給による交換ができなくなる場合があります。

3. 定期交換部品

部品名	交換時期
バッテリー	2 年
操作ボックス	4～6 年
キャスト	5～7 年
ブレーキゴム	3～5 年
電源コード	5～7 年

注 上記は目安の期間です。

使用条件により交換期間が変わります。

**【保守・点検に係る事項】

＜使用者による保守点検事項＞

使用者は手術台の使用前・使用後に必ず下記点検事項及び清掃・消毒を実施して下さい。

1. 使用前の点検事項

- ① マットレス
すべてのマットレスに破損がないか。
- ② テーブル板
すべてのテーブル板に破損がないか。
- ③ 油漏れ
床又は手術台に作動油が付着していないか。
- ④ 電源コード及び電源プラグ
電源コード導線の露出又は電源プラグの破損がないか。
- ⑤ バッテリー充電状態
バッテリーは充電された状態か。
- ⑥ 電源スイッチ
電源スイッチを ON にして、操作パワーランプが点灯するか。
- ⑦ 操作ボックス・ハンドコンソール及び予備スイッチ
操作ボックス・ハンドコンソール及び予備スイッチのスイッチを押して、すべての機能が正常に作動するか。
- ⑧ テーブルトップのガタ
テーブル板両端を持って上下左右に揺すったときにガタがないか。

2. 使用後の点検事項

- ① マットレス
すべてのマットレスに破損又は汚れがないか。

- ② テーブル板
すべてのテーブル板に破損又は汚れがないか。
- ③ 油漏れ
床又は手術台に作動油が付着していないか。

3. 清掃・消毒の手順

- 3-1 電源を切り、電源コードを医用コンセントから外して下さい。
- 3-2 使用する消毒剤の表示又は説明書の内容を確認して下さい。
- 3-3 血液・薬剤・汚物等の汚れを水で拭き取り、消毒剤を浸したガーゼ等で清拭して下さい。

*4. 故障時のお願い

本装置が故障したと思われるときは下記の処置を行い、ご購入店又は弊社に連絡して下さい。

- 4-1 電源を切り、電源コードを医用コンセントから外して下さい。
- 4-2 本装置に「故障」・「使用禁止」・「修理必要」等の適切な表示をしてください。

*＜業者による保守点検事項＞

本装置を安全に使用するために、弊社及び弊社が認めた業者による年 1 回の定期点検を実施して下さい。それ以外の業者による保守・点検は、有害事象の発生、性能・機能の低下を招くおそれがあります。

定期点検を希望される場合はご購入店又は弊社にお問い合わせ下さい。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 : ミズホ株式会社

TEL 03(3815)3097

製造業者 : ミズホ株式会社千葉工場

【保証期間に係る事項】

本品は納品/設置してから 1 年間を保証期間として無償修理いたします。但し第三者が修理した場合、天災による破損、不適切な使用、あるいは故意による破損は除きます。その他保証条件は弊社規定に依ります。

取扱説明書を必ずご参照ください。